

消防団員募集



消防団ってなに？

非常勤の特別公務員として、火災や災害発生時に、自宅や職場から現場へ駆けつけ消火活動、救助活動を行います。

普段はどういう活動をしているのですか？

災害に対応するための訓練や資器材の整備点検、防火啓発活動など、平常時は地域のために活動しています。

消防団員になる資格は？

18歳以上で滑川市に居住（または勤務・通学）している人なら、男性でも女性でも入団できます。近年は全国的にも女性消防団員や学生消防団員が増加しています。



仕事が忙しくても、消防団活動に参加できますか？

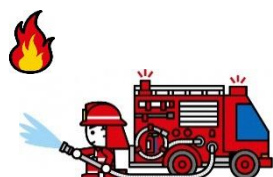
現団員の中にも多忙な人はいますが、出られる範囲で消防団活動に出て頂いています。仕事など避けられない用事があればやむを得ませんし、その場合に参加を強要されることはありません。

報酬などはあるの？

年額報酬や出動報酬などが個人に支給されます。また、福利厚生として公務災害補償制度や、退職報償金制度を受けることができます。

活動に必要な被服はどうするの？

消防団活動に必要な被服などは貸与されます。



消防団に関する詳しい情報はWEBで見ることが出来ます。消防団員のインタビューもあります。

消防団
オフィシャル
ウェブサイト



消防団

検索

お問い合わせ先：滑川市防災危機管理課（滑川消防署内） TEL076-475-0180

「女性も消防団員になれます」

入団のきっかけは？

当時夫が団員だった事もあり地元の消防団関係者の依頼を受け入団しました。

我が家は兼業農家だった事もあり、会社勤務に家事や育児、趣味のビーチボールとめまぐるしい日常での入団でした。

滑川市女性消防団
分団長 脇坂智恵美



入団後の変化

消防団とは火災や災害時には損得勘定無しで何よりも優先して災害活動にあたる男気ある方の団体で、女性の入り込む世界ではないと思っていました。

しかし、講演会や研修会などに参加するうちに、さまざまな分野で活躍されている女性団員の影響を受け、それからは女性にしかできない消防団活動もあると信じて地域の防災訓練への参加や一人暮らし高齢者宅への防火訪問などといった火災予防啓発活動に取り組み、今では女性団員全員が応急手当普及員の資格を取得して、救急講習会などでAEDの取扱いや心肺蘇生法の指導を行うまでになりました。

忘れられない出来事があります

会社から車での帰宅途中、道端に一人佇んでいる女性の姿が一瞬目に留りました。急いでいた私は少し気にはなりつつもそのまま帰路についたのです。しかし、帰宅後どうしても女性の事が気になる車に戻ってみると女性はまだそこに佇んでいらっしゃいました。車から降りて女性に話を掛けるところ弱弱しい声で「大丈夫」と返答されましたが、その直後、みるみるうちに顔色が青ざめたかと思うと崩れるように座り込まれました。私は女性を抱きかかえ「大丈夫ですか！」と声を掛けましたが女性からの返答はなく、そのまま目の焦点が合わなくなり意識消失されたのです。私は女性を抱きかかえたまま119番通報し、救急車が到着するまで女性に寄り添っていました。

今思えば、消防団員としていろいろな経験を積み重ねたからこそ、落ち着いて対応ができたのだと思います。消防団員になったことにより人を助ける事が出来て本当に良かった。この経験は一生忘れられないでしょう。

『滑川市女性分団は必要不可欠！』

是非、そう言って貰える存在を目指して！！

